

群馬大学大学院理工学府電子情報部門 教員公募

1. 職 名 教授
2. 募集者名称 国立大学法人群馬大学
3. 所 属 大学院理工学府 電子情報部門
(理工学部 電子・機械類 電子情報通信プログラム)
4. 業務内容 研 究
カーボンニュートラル実現に向けた次世代クリーンエネルギー（特に核融合エネルギー）に関する研究開発
教 育
・ 大学院・学部学生に対する教育・研究指導
・ 担当授業科目
(学部) 基礎電磁気学、電磁気学、電子・機械概論、電子・機械基礎実験、電子情報通信実験Ⅰ、電子情報通信実験Ⅳ、専門英語Ⅰ、放射線物理学、課題発見セミナー、課題解決セミナー 等
(大学院) 気体電子工学特論、高温プラズマ物理学特論、理工学特別実習、理工学特別実験、理工学研究特別演習、理工学研究特別実験、理工学専攻リサーチプロポーザル、国際インターンシップ 等
その他、専門分野に関する教養教育科目を担当
管理運営・社会貢献
・ 理工学部・理工学府の管理運営に関する業務
・ 理工学部・理工学府、電子・機械類が進める社会貢献活動への参画・協力
・ エレクトロメカニクス教育研究センター等が進める社会貢献活動への参画・協力
5. 勤 務 地 桐生市天神町 1-5-1 桐生キャンパス
6. 募集人数 1名
7. 採用予定日 令和7年4月1日(以降のなるべく早い時期)
8. 専門分野 大分類：エネルギー、小分類：核融合学
大分類：エネルギー、小分類：プラズマ応用科学
大分類：エネルギー、小分類：プラズマ科学

9. 任 期 5 年
任期中に業績評価・審査を行い、適任となった者は任期の定めのない教員として雇用する。定年は満 65 歳の年度末とする。
10. 応募資格 次のいずれも満たす者
(1) 博士の学位を有する者又は着任までに取得予定の方
(2) カーボンニュートラル実現に向けた次世代クリーンエネルギー（特に核融合エネルギー）に関する研究分野で優れた研究業績を有し、意欲的に研究と教育を推進できる方
(3) 教育研究に関わる社会貢献活動、学内運營業務等において協調性を持ち、積極的に取り組める方
11. 給 与 年俸制適用 退職手当あり
本学教職員就業規則及び 2 号年俸制適用教員給与規則に基づき、学歴・職務経験を考慮し基本給を決定
ほか通勤・住居・扶養等の諸手当及び昇給制度あり
教職員就業規則
https://www.gunma-u.ac.jp/kisoku/pdf/chap_02/sec_0220/022010.pdf
2 号年俸制適用教員給与規則
https://www.gunma-u.ac.jp/kisoku/pdf/chap_02/sec_0220/022085.pdf
12. 就業時間 8：30～17：15 を基本として、専門業務型裁量労働制を適用
(1 日 7 時間 45 分働いたものとみなす)
13. 試用期間 6 か月
14. 休日・休暇 土・日、祝日法に基づく休日、年末年始(12 月 29 日～1 月 3 日)
年次有給休暇、特別休暇等
15. 社会保険等 文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険、労災保険
16. 受動喫煙防止措置の状況 敷地内禁煙（ただし、屋外指定箇所に喫煙場所設置）
17. 応募締切 令和 6 年 10 月 31 日必着
18. 提出書類 (1) 教員個人調書（本学所定様式）
(2) 教育研究業績書（著書・学術論文等の総括表を含む）（本学所定様式）
(3) 科学研究費補助金等の受給状況（本学所定様式）

- (4) 主要論文 10 編程度の別刷りまたはコピー
- (5) これまでの研究概要 (2,000 字程度)
- (6) 着任後の教育、研究についての抱負 (2,000 字程度)
- (7) 上記書類を一つの PDF ファイルとして保存した記録媒体 (CD, DVD, USB メモリ)

19. 書類送付先 〒376-8515 群馬県桐生市天神町一丁目 5-1
群馬大学工学部電子・機械類 電子情報通信プログラム長 本島 邦行
簡易書留にて「電子情報通信プログラム(カーボンニュートラル分野)教授
応募書類」と朱書きのうえ、郵送願います。
なお、提出書類は原則として返却いたしません。

20. 選考内容 書類選考の上、合格者に対し面接やプレゼンテーションを実施
面接等実施に伴う旅費・宿泊費等の諸経費は応募者負担

21. 問い合わせ先 群馬大学工学部電子・機械類 電子情報通信プログラム長 本島 邦行
電話:0277-30-1785
e-mail: motojima@gunma-u.ac.jp

22. その他

- (1) 応募書類に記載された個人情報、本選考以外の目的には使用しません。
- (2) 群馬大学は男女共同参画・ダイバーシティの推進による多様な人材の活用を進めており、業績(研究業績、教育業績、社会的貢献等)及び人物の評価において同等と認められた場合には、積極的に女性を採用します。
なお、女性研究者等に対する支援制度については、こちらをご参照ください。
(リンク先: https://kyodo-sankaku.gunma-u.ac.jp/support_links/)
- (3) 若手、外国人若しくは海外経験のある日本人の採用を積極的に行います。
- (4) 若手研究者(採用年度の年度末年齢 39 歳以下)、女性研究者、外国人研究者については、研究環境を整備するための支援として、着任時に、スタートアップ経費を配分します。